
英雄たちの進化 -ヒーローズエボリューション-

空飛 春日

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

英雄たちの進化 ーヒーローズエボリューションー

【Nコード】

N1692D

【作者名】

空飛 春日

【あらすじ】

松永久秀を倒し、平和な国を創るために今伊達小十郎が立ち上がる！！

第一戦：血雨の中の決意（前書き）

初めての小説ですのでご了承ください。

第一戦：血雨の中の決意

ブシャアアアア…う…ぐ…ドサッ

また人を切ってしまった…俺たちは進化しない…この刀で人を切って切って切りまくって

だが切らなくてはこっちが切られる

今この世は戦いで満ちているからだ

食事を摂るように人を切ることが当たり前になってしまった

何故だ？

あいつが現れたからだ

松永…松永久秀が！！

うおおおお…

ズバッ…ズシャ…ドサッ

そうだ…俺が終わらせよう…この戦いの世を…そして平和な国を創
ろう

人々が安心して暮らせる国を

この伊達小十郎が！！

第一戦：血雨の中の決意（後書き）

厳しいご意見も参考にしますので感想よろしくお願いします。

第二戦：狂人

小十郎が決意しているその時、別の場所で狂った男が一人：

「ギャーッ」

「助けてええ」

逃げ惑う兵士たち、それを追う一人の男：

「楽しい、楽しすぎる！」

兵士たちが男に切られる

ザクッ…ドシュッ…

「ぎ…や…」

「人を殺し、臓物を切り刻む：

まさに快楽！！」

「うわあああ」

「逃げ惑いなさい！雑兵諸君！

そして私、死縛 影虎に捕まり、切り刻まれて綺麗な血しぶきを上げて下さいよ！」

ドシュッ…

兵士が切られる

「もう少し粘って下さいよ」

グチュッ…クチャッ…

影虎が死体の腹から臓物を取り出す…

ジュルル…

影虎が小腸をすすする音だ…

「小腸はおいしいですね」

ヒュッ

小刀が飛んでくる…

キンッ

影虎はそれを弾く

「誰です？」

私の食事を邪魔するのは！？」

一人の男が姿を現す

「異様な雰囲気につられて来てみれば…何だこりゃ！？」

「誰かと聞いている！」

「俺は、伊達 小十郎…この国を変える男だ！」

「私の食事を邪魔した代償は高いですよ…この国を変える前に貴方の身体を変えてあげますよ！！」

「ほざいてろ！」

「なるべく早めに私の湾曲矛の餌食になって下さいよ!？」

「お前こそ俺の雷刀の餌食になれ！」

ガキイン

二人の武器が交じり合う

「やりますねえ〜」

「へっ、ありがとよ！」

ガキイン

ギギイン

ギャリ

二人の武器の刃が擦れ合う

「その程度ですか」

カキンッ

ヒュンヒュン

ザクッ

影虎に弾かれた小十郎の雷刀が地面に刺さる

「ぐっ…」

小十郎が苦悶の表情を浮かべる

「終わりです！」

ヒュッ

影虎が小十郎に向かって湾曲矛を振り下ろす…

第三戦：風の者VS闇の者

ヒュンッ

小十郎が覚悟を決めた刹那、何処からともなくクナイが飛んで来た

キンッ

そのクナイが影虎の湾曲矛を弾く

小十郎が目を開ける…

「何だ…」

「よお、小十郎

随分久しぶりだな」

「お…お前は…

風魔…

「風魔 才蔵、か!!」

「憶えてくれてたか

嬉しいぜ」

「あなた達…誰か忘れていませんか!？」

影虎が今にも声帯が切れそうな地を這う野太い声で言う

「ああ、失敬失敬…

お前なんて眼中にないから忘れてた」
才蔵が笑いながら言う

ブチッ

影虎の何かが切れた音だ

「貴様…貴様…!!」

影虎がさっきよりも野太い声で言う

「何？」

やるの？」

才蔵が余裕の表情で言う

「うおおおお!!」

ガンッガンッガンッ

影虎が湾曲矛を何度も何度も才蔵に振り下ろす

「弱い、弱い

お前、その程度？」

「そんなあゝ」

影虎が恐れおののく

「終わりだよ」

才蔵が背中の鞘から忍者刀を取り出す

「やめて…」

やめてくれゝ！！」

その瞬間才蔵の忍者刀が音を起てて影虎の心の臓に付き立てられる
グサッ

才蔵の忍者刀が影虎に刺さる

ズボッ

才蔵が忍者刀を抜く

影虎はゆっくり崩れ落ちる

はずだった

「何故だ？

何故死なない！？」

「もう終わりですか？」

影虎が笑いながら言う

「グッ…」

才蔵が苦悶の表情を浮かべる

「興も冷めてしまいました…今回は見逃してあげますよ」
そう言うとき影虎はゆっくりと去って行った…

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1692d/>

英雄たちの進化 -ヒーローズエボリューション-

2010年10月15日09時33分発行